

令和元年度事業報告

連盟は、日本におけるバイアスロン競技を統轄する団体として、その役割を深く認識し、本連盟加盟都道府県連、日本オリンピック委員会及び日本体育協会等との連携を強化するとともに、関係諸団体の支援・協力を得て、次の諸事業を実施した。

1 第1回～第8回国内強化合宿及び第1回海外合宿～ワールドカップ・IBUカップ大会等への派遣

(1) 国内強化合宿・海外合宿・海外大会派遣・コーチ派遣事業 決算合計額 102,847千円

(2) 国内強化合宿・海外合宿・海外大会派遣事業

シニア・ジュニア・ユース選手を対象に、海外大会での成果獲得を目的とした第1回～第8回国内強化合宿及び第1回海外合宿～ワールドカップ・IBUカップ大会、ユース・ジュニア世界選手権等への派遣事業を行い、競技力の向上を図ったが昨年に比して低調だった。

ア) シニア

| 事業名 | 開催国名・地名 | 期間 | 参加状況 | | 主要成績等 |
|-------------------------|----------------------------------|---------------------------|------|----|----------------------|
| | | | 役員 | 選手 | |
| 第1回国内強化合宿 | 北海道札幌市西区宮の沢 | 2019年6月10日 ～2019年6月16日 | 3 | 10 | |
| 第2回国内強化合宿 | 北海道白老郡白老町 | 2019年7月2日 ～2019年7月9日 | 3 | 5 | |
| 第1回海外強化合宿 | イタリア | 2019年11月6日 ～11月26日 | 5 | 7 | |
| IBUワールドカップ1～3、IBUカップ1～3 | スウェーデン、オーストリア フランス、ノルウェー、イタリア | 2019年11月27日 ～12月22日 | 5 | 7 | 女子 SP13位 (WC1) |
| 第2回海外強化合宿 | イタリア | 2019年12月23日 ～2020年1月5日 | 5 | 7 | |
| IBUワールドカップ4～6、IBUカップ4～6 | ドイツ、スロベニア、スロバキア、ポーランド | 2020年1月6日 ～1月26日 | 4 | 7 | 女子 SP24位 (WC4) |
| 世界選手権大会 | イタリア | 2020年1月27日 ～2月23日 | 4 | 7 | 女子 ID34位 |

※主要成績は個人種目最高位のみ記載

| 事業名 | 開催国名・地名 | 期間 | 参加状況 | | 主要成績等 |
|----------------|------------------|------------------|------|----|--------------|
| | | | 役員 | 選手 | |
| IBU ワールドカップ7～8 | チェコ、フィンランド、ノルウェー | 2020年2月24日～3月16日 | 7 | 8 | 女子SP38位(WC8) |

※主要成績は個人種目最高位のみ記載

イ) ジュニア・ユース

| 事業名 | 開催国名・地名 | 期間 | 参加状況 | | 主要成績等 |
|--|--|--------------------------------|------|----|----------------------|
| | | | 役員 | 選手 | |
| 第2回ユニバーシアード射撃強化合宿 | 秋田県鹿角市 | 2019年8月8日～2019年8月12日 | 2 | 2 | / |
| 第3回ユニバーシアード射撃強化合宿 | 長野県下高井郡木島平 | 2019年9月5日～2019年9月9日 | 2 | 2 | / |
| ユースオリンピック冬季競技大会 事前検査 | 東京北区 | 2019年8月6日～2019年8月7日、2019年8月29日 | 3 | 5 | / |
| 第1～2海外強化合宿、IBU ワールドカップ1～9、IBU カップ1～7、世界選手権大会 | イタリア、スウェーデン、ノルウェー、オーストリア、フランス、ドイツ、チェコ、スロベニア、フィンランド、スロベニア、ポーランド | 2019年11月9日～2020年3月24日 | 2 | 3 | J男子SP38位 J女子SP64位 |
| | | | 2 | 8 | Y男子SP60位 Y女子SP72位 |

※主要成績は個人種目最高位のみ記載

(3) コーチ派遣事業

5回にわたりコーチ派遣を計画、選手強化事業・次世代アスリート育成事業に対するコーチ指導の強化を図った。

| 事業名 | 開催国名・地名 | 期間 | 参加状況 | | 主要成績等 |
|----------|-------------------------------|--------------------------|------|----|-------|
| | | | 役員 | 選手 | |
| コーチ派遣第2次 | オーストリア | 2019年8月26日 ~2019年9月6日 | 1 | 0 | |
| コーチ派遣第3次 | ノルウェー、イタリア、オーストリア、スウェーデン・フランス | 2019年11月16日~ 12月25日 | 1 | 0 | |
| コーチ派遣第4次 | スイス | 2020年1月16日~ 2020年2月4日 | 2 | 0 | |

2 競技運営事業（決算予定額 12,295 千円）

下記の事業の開催費の一部を助成した。

| 事業名 | 月日 | 場所 | 参加数（名） |
|--------------------------------|-----------------------------|--------------|--------------------------|
| サマーバイアスロン日本選手権大会 | 2019.10.06-10.14 | 札幌市豊平区 西岡 | シニア・ジュニア・ユース 他 28名 |
| 【くじ助成事業】 第29回東日本バイアスロン選手権大会 | 2020.01.24-1.28 | 八幡平市田山 | 延べ57名 |
| 【基金助成事業】 第56回バイアスロン日本選手権大会 | コロナウィルスの影響により開催中止 | | |
| 第91回宮様国際競技会バイアスロン競技 | コロナウィルスの影響により開催中止 | | |
| 【くじ助成事業】 北海道バイアスロンジュニア育成事業 | コロナウィルスの影響により第4回以降の講習会開催を中止 | | |
| 【くじ助成事業】 第16回西日本バイアスロン選手権大会 | 開催地域の積雪量の減少により開催中止 | | |

3 アンチ・ドーピング事業（決算額 12 千円）

日本フェアネス機構の実施したサマーバイアスロン日本選手権大会におけるドーピング検査に対して連盟から委員会委員を派遣した。併せて、強化選手・スタッフに対するアンチ・ドーピング教育を1回行った。2月以降はコロナウィルスの影響により事業中止した。

| 事業名 | 月日 | 場所 | 検査数（名） |
|----------------------------|-------------|--------------|--------|
| 【くじ助成事業】 令和元年度ドーピング検査事業 | 2019. 10. 8 | 札幌市豊平 区西岡 | 各 4 |

4 NTC 事業（決算予定額 12, 561 千円）

西岡競技場及び同地域周辺に対する競技別強化拠点に対する各種事業（選手強化のための施設・周辺地域の施設整備）を行った。

| 事業名 | 月日 | 場所 |
|-------------|----|----------|
| 競技別強化拠点施設活用 | 通年 | 札幌市豊平区西岡 |

5 タレント発掘・指導者育成事業（決算額 1, 000 千円）

タレント発掘・競技者育成を目的とした大会開催及び各種発掘・育成事業に対して開催・諸経費の一部を助成した。

6 組織運営

令和元年度の本連盟の組織運営は、1月末までは前会長による旧体制。それ以降は副会長による体制で組織運営がなされた。

- 1) この間、専務理事は10月に自己都合理由で辞任、常務理事は令和2年1月末自己都合理由で辞任した。
- 2) 令和2年1月28日、前会長・前副会長から依頼を受け、新しい体制を理事、代議員及び都道府県連盟に報告、当面の業務執行を開始。令和2年3月28日の理事会において、今までの業務執行状況を報告、平成30・31年度の理事の退任と、令和2年度・令和3年度の理事の選任を議決した。